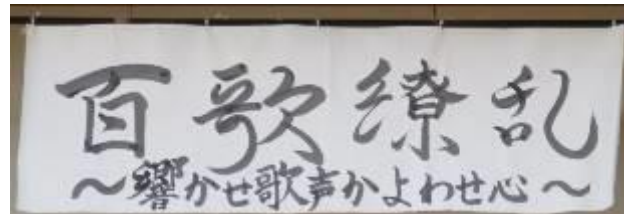




東華祭 合唱コンクール

文字通り<百花繚乱>咲き誇りました



令和3年度の東華祭は、目標の通り「百花繚乱」咲き誇った素晴らしい合唱コンクールになりました。今年度もコロナ禍で制約がある中、様々な場面で工夫することが求められました。そういう状況下で、各学級・各学年でリーダーを中心に練習を重ね、当日は見事な歌声を披露してくれました。感動的な東華祭になりました。無観客開催にご協力いただいた保護者の皆様・地域の皆様、誠に有り難うございました。4名のリーダーからのコメントを紹介します。

「感謝感激雨あられ」

東華祭合唱コンクール実行委員長 中澤 ひより さん(3-2)

3年生にとって最後の東華祭で、初めは学級合唱練習を精一杯頑張りたいと思う人が多く、学年合唱練習では、全体をまとめることができるのかと不安になることがありました。しかし、3年生は各リーダーを中心に全員が一生懸命に真剣に練習してくれました。みんなの協力のおかげで、3年生の学年合唱曲「手紙」に込められている「どんな時も自分を信じ続けて」という思いを聞いているすべての人に届くよう、全力で歌うことができました。

また、当日を迎えるまでにたくさんの先生方にサポートしていただき、東新潟中学校の温かさを感じました。

大成功の東華祭へ協力してくれた3年生の皆さん、導いてくださった先生方、ありがとうございました。



「様々な変化」

東華祭合唱コンクール副実行委員長 山本 珠希 さん(3-2)

私は今年初めて東華祭実行委員を務め、わからないことが多く、不安がありました。周りの皆に支えられて、東華祭が無事に終了し、嬉しく思っています。

今までとは違い、実行委員という立場で東華祭に参加し、自分の中で様々な変化がありました。まず、自分の学級の合唱で良いところ、悪いところをあげ、それについてリーダーで話し合う際、合唱だけではなく、学級には知らなかった良いところがたくさんあり、学級への認識が変わりました。練習を重ねる中で、学級の雰囲気は賞も大切ですが、楽しむというものになり、私の東華祭への思いも変わりました。

当日、賞を獲ることはできませんでしたが、その過程の中で、それよりももっと大切なものを手に入れることができました。最後の行事がこの学級で良かったと思える東華祭でした。

「東華祭を振り返って」

2 学年代表 森川 七星 さん（2-3）

今年度もとても充実した東華祭を行うことができました。様々な制限がある中でも、こうして東華祭を無事に終えることができ、とても嬉しく思います。

どの学年も、学年合唱・学級合唱共に素敵な合唱ができたのではないのでしょうか。賞がとれたクラスも、そうでなかったクラスも、どちらも結果以上に練習の過程で得られるものがたくさんあったと思います。

私は、合唱の良いところは、歌うことが得意な人、歌うことが苦手な人、いろいろな人が合唱というものを通して、皆で協力する楽しさや、終わった後の達成感を一人一人が感じることができることだと思います。

この東華祭で培った力を、他の行事にも生かしていきたいと思います。



「たくさんの支えに気づけた東華祭」

1 学年代表 相内 莉々彩 さん（1-3）

初めての東華祭で、1年3組のみんなと合唱で最優秀賞をとることを目標に、実行委員という仕事を担いました。そんな簡単な思いだけでリーダーになり、心の隅で「本当に大丈夫なのか」と思いました。しかし、パートリーダーをはじめとしたみんなが学級練習を行う上で手伝ってくれました。そして、歌のことも心配がありましたが、そんな心配をよそに、クラス一人一人が練習を頑張ったので、当日は最優秀賞をいただくことができました。

支えてくれたクラスみんな、本当にありがとう！

表彰

	最優秀賞	優秀賞
1 学年	3 組「空は今」	1 組「大切なもの」
2 学年	5 組「世界をかえるために」	1 組「いつまでも」
3 学年	5 組「ヒカリ」	3 組「決意」



合唱コンクールについては東新中ブログでも紹介中です

- 10/25「心一つにして音楽表現することの<喜び>を分かち合う」
- 10/30「百歌繚乱～合唱コンクール閉幕～」
- 11/ 5「<百花繚乱>の合唱を支えたもの～そして次のステップへ」

東新中ブログ

生徒の活躍を紹介中です。
毎週金曜日に更新。

